

補正予算の内訳

1 災害復旧関係の補正 7億8,250万円

事業名	事業費	説明
社会福祉施設 (社会局)	750万円 財源内訳 〔 国庫補助金 500万円 一般財源 250万円 〕	民間社会福祉施設災害復旧費補助 特別養護老人ホーム「山まゆ」 実施主体 社会福祉法人可部大文字会 場 所 安佐北区大林町
河川施設 (道路交通局)	7億7,500万円 財源内訳 〔 国庫負担金 4億3,600万円 市債 2億5,000万円 一般財源 8,900万円 〕	災害復旧費 6億8,600万円 安佐北区 5億8,360万円 よこやまだに 横山谷川ほか95か所 佐伯区 1億240万円 しもふしだに 下伏谷川ほか22か所 災害復旧関連実施設計費 127か所 8,900万円

2 一般補正 13億4,654万3千円（一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金5,868万円を含む。）

事業名	事業費	説明						
区役所庁舎の耐震化 （企画総務局）		現在の耐震基準を満たしていない西区役所庁舎について、危機管理の観点から早期に耐震改修を行い、耐震性能の向上を図る。 （債務負担行為の設定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西区役所庁舎耐震改修</td><td>19～20年度</td><td>9億5,000万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	西区役所庁舎耐震改修	19～20年度	9億5,000万円
事業名	期間	限度額						
西区役所庁舎耐震改修	19～20年度	9億5,000万円						
財政調整基金への 積立金 （財政局）	8億8,900万円 財源内訳 繰越金 8億8,900万円	平成17年度一般会計決算剰余金の積立て （決算剰余金 17億7,675万4千円の1/2 を下らない範囲の額） 17年度末基金残高 114億2,890万7千円 18年度運用益積立て（当初予算） 1,800万円 17年度伏見剰余金積立（7月補正） 8億8,900万円 18年度取崩し（9月補正後予算） △39億4,229万9千円 18年度末基金残高 83億9,360万8千円						

事業名	事業費	説明																				
広島県後期高齢者医療広域連合設立準備・運営 （社会局）	2,337万2千円 財源内訳 〔負担金 979万4千円〕 一般財源 1,357万8千円〕	平成20年度から75歳以上の高齢者を対象とした新たな高齢者医療制度が実施されることに伴い設立される広域連合の設立準備及び運営に係る経費を負担する。 <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th rowspan="2">全体経費</th><th colspan="2">うち広島市分</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>金 額</th><th>割 合</th></tr><tr><td>準備委員会分</td><td>5,202万5千円</td><td>1,625万6千円</td><td>31.2%</td><td rowspan="3">経費の負担割合 均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%</td></tr><tr><td>広 域 連 合 分</td><td>2,277万5千円</td><td>711万6千円</td><td>31.2%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>7,480万円</td><td colspan="2">2,337万2千円</td></tr></table>	区 分	全体経費	うち広島市分		備 考	金 額	割 合	準備委員会分	5,202万5千円	1,625万6千円	31.2%	経費の負担割合 均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%	広 域 連 合 分	2,277万5千円	711万6千円	31.2%	合 計	7,480万円	2,337万2千円	
区 分	全体経費	うち広島市分			備 考																	
		金 額	割 合																			
準備委員会分	5,202万5千円	1,625万6千円	31.2%	経費の負担割合 均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%																		
広 域 連 合 分	2,277万5千円	711万6千円	31.2%																			
合 計	7,480万円	2,337万2千円																				
国民健康保険事務システムの改造 （国民健康保険事業特別会計） （社会局）	5,868万円 財源内訳 〔一般財源 5,868万円〕	医療制度改革に伴う制度改革に対応するためシステム改造を行う。																				

事業名	事業費	説明														
交流施設促進事業 （都市活性化局）	450万円 財源内訳 〔一般財源 450万円〕	旧湯来町との合併建設計画に基づき、老朽化した湯来ロッジに替えて、温泉と自然を活用し、交流・体験などの新たな観光ニーズに対応した交流施設を整備するため、基本設計に着手する。 整備場所 佐伯区湯来町大字多田 整備内容 宿泊施設、温浴施設、レストラン、交流機能 （整備スケジュール） <table><tr><td>18年度</td><td>基本設計、地質調査</td></tr><tr><td>19年度</td><td>基本設計、実施設計、用地取得、建設工事</td></tr><tr><td>20年度</td><td>建設工事</td></tr><tr><td>21年度</td><td>開業</td></tr></table> （債務負担行為の設定） <table><tr><th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr><tr><td>交流施設促進事業</td><td>19年度</td><td>1,050万円</td></tr></table>	18年度	基本設計、地質調査	19年度	基本設計、実施設計、用地取得、建設工事	20年度	建設工事	21年度	開業	事業名	期間	限度額	交流施設促進事業	19年度	1,050万円
18年度	基本設計、地質調査															
19年度	基本設計、実施設計、用地取得、建設工事															
20年度	建設工事															
21年度	開業															
事業名	期間	限度額														
交流施設促進事業	19年度	1,050万円														

事業名	事業費	説明
安芸地区の消防体制の整備 (消防局)	4,153万5千円 財源内訳 〔市債 230万円〕 負担金 1,788万1千円 一般財源 2,135万4千円〕	海田地区消防組合の解散に伴い、安芸区の消防事務を本市が直轄し、海田町、坂町、熊野町の消防事務を本市が受託するために、被服の統一や消火活動用資器材の補充等、必要な体制整備を行う。
湯来地区及び山県西部地区の消防体制の整備 (消防局)	2億7,077万6千円 財源内訳 〔市債 2億2,740万円〕 負担金 2,913万円 一般財源 1,424万6千円〕	山県西部消防組合の解散に伴い、湯来地区の消防事務を本市が直轄し、安芸太田町及び廿日市市吉和地区の消防事務を本市が受託するために、消防通信指令管制システムの改修等、必要な体制整備を行う。